

STEERING GEAR SERVICE NEWS

DATE : 2021/8/3

No.: E8-21-004

SUBJECT : E シリーズ舵取機 トルクモータ ノブの振動について

1. E シリーズ舵取機に使用しているトルクモータのノブに振動が発生することがあります。トルク モータはオートパイロットシステムからの信号を受けて作動するものであり、トルクモータ自体が作動や振動を発生させるものではなく、トルクモータ自体に作動や振動を改善させるための調整を行う箇所はありません。あくまでもトルクモータのノブが振動する現象はオートパイロットシステムからの信号の影響によるものです。

トルクモータのノブが振動した場合は、オートパイロットメーカー殿が舵機室に設置しているコントロールボックス内の AMP 基板のトルクモータ応答感度を調整するゲインボリュームを調整してノブの振動を防止する必要があります。ゲインボリュームの調整方法等はオートパイロットメーカー殿にご確認して下さい。

尚、オートパイロットメーカー殿のコントロールボックスと当社のトルクモータは同じ号機で対応している為、オートパイロットのシステム号機を切り替えても、同じトルクモータには同じコントロールボックスからしか信号が出ないため、ノブが振動している側と同じ側のコントロールボックスのゲインボリューム調整を行わないとノブの振動を防止することはできません。

2. 対象型式 : FE 及び RE タイプ

3. トルクモータのノブが振動すると、トルクモータに接続しているレギュレータのスプールが激しく揺れることになり、レギュレータ内の油室の容積変化によりサーボポンプの圧力値が低下するとともにサーボポンプ用圧力計の指針が振動する事となります。

サーボポンプ用圧力計の指針が振動すると圧力計不良の原因となる為、早急にトルクモータのゲインボリュームの調整を行う必要があります。また、トルクモータのコネクタに緩みが発生する可能性もあるため、日頃より、コネクタに緩みがない事をご確認下さい。

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD.
PRECISION MACHINERY BUSINESS DEVISION
CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT